

# 令和3年度 事業計画書・予算書

## 目 次

### ■ 事業計画書

〔1〕 発明奨励振興事業	18
〔2〕 青少年創造性開発育成事業	18
〔3〕 知的財産制度普及事業	18
〔4〕 特許庁請負事業	18
〔5〕 京都府知的財産総合サポートセンター事業（京都府委託事業）	18
〔6〕 京都府スタートアップグローバル知財サポートデスク運営事業（京都府委託事業）	19
〔7〕 情報サービス事業	20
〔8〕 会員サービスの拡充	20

■ 収支予算書	21
---------	----

# 令和3年度 事業計画書

## 〔1〕 発明奨励振興事業

優れた発明・考案・意匠の創作とその実施・奨励等に関して、特に顕著な功績があると認められる者を顕彰することにより、科学技術の振興と産業の発展を図る。

- ① 全国発明表彰・近畿地方発明表彰・知財功労賞表彰・京都府発明等功労者表彰等への推薦等。  
令和3年度の近畿地方発明表彰式は、公益社団法人発明協会と京都発明協会が実施。
- ② 叙勲及び褒章、文部科学大臣表彰（科学技術賞、創意工夫功労者賞）等の候補者の調査・推薦等

## 〔2〕 青少年創造性開発育成事業

次代を担う青少年の科学技術に対する夢と情熱を育み、創造性豊かな人間形成を図ると共に知的財産への関心を喚起することを目的として、京都府・京都市及び関係団体の協力を得て、創造性コンクールの実施、少年少女発明クラブ活動の支援、充実を推進する。

- ① 『第45回 京都府内小・中・高校創造性コンクール』 **新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止**
- ② 『長岡京市少年少女発明クラブ』への助成予定
- ③ 『全日本学生児童発明くふう展』への推薦等

## 〔3〕 知的財産権制度普及事業

★**新型コロナ感染拡大を鑑み、極力セミナー・講演会等の開催を抑えること。**  
★**開催の時には極力オンラインとすること。**

- ① 京都発明協会記念講演会の開催 **新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止**
- ② 知財勉強会5回オンライン開催(日程：計画中)

第1回	知財全般セミナー		講師未定
第2回	特許情報プラットフォームJ-PlatPat 検索実践講習会	特許・実用新案編	弁理士 北川俊治
第3回		商標・意匠編	
第4回		外国編（1部）	
第5回		外国編（2部）	

注：いずれも開催時間は約2時間程度

## 〔4〕 特許庁請負事業

・特許庁主催の知財・特許制度等の説明会の実施の見込み

## 〔5〕 京都府知的財産総合サポートセンター事業（京都府委託事業）

(1) 府内中小企業等の知的財産の創造・保護・活用等を支援する拠点として「知恵をいかす」、「知恵をまもる」の各事業を実施する。

### ① 知財アドバイザーによる「知的財産相談会」

相談日	開催地	相談時間	担当者（敬称略）
月～金	京都発明協会	9:30～12:00 13:00～16:30	小倉一郎 福本 徹 鶴 善一
毎月第1又は 第2水曜日	京都経済センター JETRO 京都	13:30～16:30	上記担当社のうち 1名

②弁理士による「知的財産相談会」

相談日	開催地	相談時間	担当者（敬称略）
月2回 原則 第1&3木曜日	京都発明協会	13:00～16:00	市岡 牧子 奥村 一正 笠松 信夫 河原 哲郎 齊藤 真大 佐野 禎哉 北東 慎吾 三宅 紘子 宮澤 岳志 龍竹 史朗

③弁護士による「知的財産相談会」

相談日	開催地	相談時間	担当者（敬称略）
偶数月 原則第2火曜日	京都発明協会	13:00～16:00	草地 邦晴

④知財関連セミナー 対象:京都府民、京都企業向け知財関連セミナーを実施。

日程	テーマ	開催時間	講師（敬称）
11月～1月	海外ビジネス展開上の 知財対応講習会 1回	14:30～16:30	講師（未定）

(2) ブランドや技術力、人材、ノウハウなどの強み（知恵）を活かした「知恵の経営」を支援。「知恵の経営」評価に係る意見聴取会議日程は以下の通り。

開催回	開催日	場 所
第1回	令和3年 5月24日（月）	京都リサーチパーク 内会議室
第2回	令和3年 7月26日（月）	
第3回	令和3年 9月27日（月）	
第4回	令和3年11月29日（月）	
第5回	令和4年 1月17日（月）	
第6回	令和4年 3月 7日（月）	

(3) 「知恵の共有」推進事業の支援：「知恵の共有」実践モデル企業グループ認証制度の創設に係る検討会議の開催、同報告書作成ガイドブックの作成等の実施に関する業務への支援

〔6〕京都府スタートアップグローバル知財サポートデスク運営事業（京都府委託事業）

グローバル展開を目指すスタートアップ企業等をサポートするため、各国の様々な知財法規に関する知識と知財戦略のノウハウをもつ専門家（弁護士・弁理士）による戦略策定から海外出願・侵害対策までの支援を実施。

- ・知財相談デスク開設：京都発明協会
- ・相談受付デスク：毎週月曜日から金曜日 9:30～12:00 & 13:00～16:30
- ・知財アドバイザー：4名
- ・派遣専門家：日本弁理士会関西会京都地区会登録弁理士10名  
弁護士1名
- ・先行技術等の調査への助成金

## 〔7〕情報サービス事業

インターネットの利用拡大に対応し、Webサービス等積極的に情報提供を推進する。

- ① 特許等の公報類の閲覧（特許情報プラットフォーム：J-PlatPat）・複写サービス
- ② 書籍販売、包袋・原簿取寄サービス等
- ③ 産業財産権制度の円滑な運用と普及を図るための情報提供

## 〔8〕会員サービス拡充

会員サービスの向上を中心に広く利用者へのサービスを拡充し、会員（法人・個人）の増強に努める。

- ① 会員向け見学会の中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
- ② 各種説明会・講習会・セミナー・相談会の実施（感染対策を徹底、オンラインの活用）
- ③ 京都発明協会月報「お知らせ」及び事業活動の紹介
- ④ 発明推進協会発行の「発明(個3種会員除く)」・「News Letter」を無料送付
- ⑤ 発明協会発行の機関紙「月報はつめい」を無料送付
- ⑥ 公報、包袋、原簿等の複写及び送付サービス
- ⑦ 特許情報提供サービス
- ⑧ 発明推進協会会員専用ホームページの閲覧
- ⑨ 発明推進協会発行書籍の割引販売
- ⑩ 国家褒章の他、各種表彰の推薦

注：今後の新型コロナウイルス感染拡大状況如何により、上記各事業は変更または実施されない可能性があります。ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 令和3年度 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	令和3年度予算額	令和2年度決算額
I 事業活動収支の部		
1. 事業活動収入		
① 会費収入	15,100,000	15,974,000
② 事業収入	1,460,000	4,267,442
③ 補助金等収入	12,500,000	17,431,631
④ 雑収入	20,000	76,527
⑤ 諸積立金取崩額収入	2,000,000	0
事業活動収入計	<b>31,080,000</b>	<b>37,749,600</b>
2. 事業活動支出		
① 事業費支出	22,785,570	18,735,820
② 補助金等支出	12,500,000	18,211,302
③ 人件費支出	380,000	331,000
④ 事務費支出	493,000	431,721
事業活動支出計	<b>36,158,570</b>	<b>37,709,843</b>
事業活動収支差額	<b>▲ 5,078,570</b>	39,757

注：消費税の納付税額（簡易課税による負担分）については、期末に計算し、上記経常支出に組み入れるものとする。